

成徳学力向上便り



令和2年12月
学力向上担当

成徳小学校では、次の手立てで子どもたちの学力の向上を図っています。さらに今年度は、各学級での放課後学習の機会をできるだけ増やしたり、各学級での良い取り組みを全校で共有したりしています。

教員が一丸となり子どもたちの学力の向上に向けて進んでいきます。今後ともご家庭のご理解、ご協力をお願いします。

1. 読書タイム

8:30~8:40の10分間（月～金 月曜日は朝会のない日のみ）

朝の活動後に、読書をすることで本に親しみ、一時間目の授業に落ち着いて臨めるようにすることを目的に実施しています。



2. 計算タイム

13:40~13:50の10分間（月～金）

基礎的な足し算、引き算、かけ算、わり算をはやく、正確にできるようにすることを目的に全学級で実施しています。



3. 算数チャレンジ検定

月に一回、計算タイムでついた力を試します。全問正解した子の中で、はやくできた上位10名の名前とタイムを職員室前に掲示しています。

4. チャレンジ学習（自主学习）



今年度から評価の観点が変わり、「主体的に学ぶ」ことが求められています。自分自身の能力を客観的に分析し、課題を設定して計画的に学習を進めることが必要となります。まずは、興味・関心のある内容から学びを進めていって欲しいです。

各学年の花丸ノートが紹介されています。



階段チャレンジ

教室まで戻る際も
がんばっています。

成徳ニュース

子どもたちの取り組みを写真とともに紹介しています。ホームページにも、毎日載せています。



5. 生活・学習ふりかえりカード

児童が起きた時刻や寝た時刻、家庭学習をした時間などを振り返ることで生活状況を把握し、家庭や学校でそれらについて話し合うきっかけにしています。

◆令和2年度の集計結果

実施期間：令和2年 9/28（月）～10/2（金）、6年生は10/5～10/9
 ※令和元年は9/30（月）～10/4（金）5日間実施

ご協力ありがとうございました。



各学年の同学年との比較

	起きた時刻			寝た時刻			家で学習した時間(分)			テレビを見た時間(分)			ゲームやインターネットをした時間(分)		
	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年
1年	6:58	6:34	6:54	9:34	9:18	9:20	40	36	32	51	65	52	30	24	33
2年	6:50	6:50	6:53	9:34	9:27	9:20	46	43	34	75	52	50	30	45	28
3年	6:43	6:40	6:53	9:38	9:33	9:39	48	44	52	45	50	71	59	31	41
4年	6:41	6:46	6:59	9:52	9:44	9:54	54	50	52	48	64	74	42	55	47
5年	6:37	6:49	6:54	10:00	10:08	10:12	67	62	76	72	87	60	71	69	64
6年	6:50	6:49	7:02	10:25	10:21	10:33	84	77	55	61	59	75	85	64	83
学校平均	6:47	6:45	6:56	9:51	9:45	9:49	59	53	50	59	63	64	56	50	49

各学年の経年比較

	起きた時刻			寝た時刻			家で学習した時間(分)			テレビを見た時間(分)			ゲームやインターネットをした時間(分)		
	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年	令和2年	令和元年	平成30年
1年	6:58	—	—	9:34	—	—	40	—	—	51	—	—	30	—	—
2年	6:50	6:34	—	9:34	9:18	—	46	36	—	75	65	—	30	24	—
3年	6:43	6:50	6:54	9:38	9:27	9:20	48	43	32	45	52	52	59	45	33
4年	6:41	6:40	6:53	9:52	9:33	9:20	54	44	34	48	50	50	42	31	28
5年	6:37	6:46	6:53	10:00	9:44	9:39	67	50	52	72	64	71	71	55	41
6年	6:50	6:49	6:59	10:25	10:08	9:54	84	62	52	61	87	74	85	69	47

◎成果 ・家で学習した時間は、前年の同学年と比較して全ての学年が増えている。

・家で学習した時間は、経年比較で全ての学年が増えている。

△課題 ・ゲームやインターネットをした時間は、全ての学年で増えつつある。

・高学年は、テレビを見た時間とゲームやインターネットをした時間のどちらも1日の平均時間が1時間を超えている。

・生活・学習ふりかえりカードの提出率や、記入内容の正確さに課題が見られた。



テレビ・ゲーム・インターネットの見過ぎにご注意を！！

平成26年度の文部科学省の調査によると、テレビ・ゲーム・DVDの視聴時間が長い児童ほど、就寝時間・起床時間の差が大きいという結果が出ています。また、テレビ機器に触れる時間が長くなるほど「学校のある午前中に眠たくなる」と答える児童が増えています。

ある医療機関の報告では、テレビやゲーム時間の長い子どもに睡眠不足だけでなく、体力・運動能力の低下や視力の低下、コミュニケーションの発達の遅れ、さらには、いつも身体がだるいなどの自律神経失調症の訴えなどが見られたそうです。

現代社会では欠かせない、テレビやゲーム、パソコンなどですが、生活リズムを整えるためにも家庭内でよく話し合い、1日2時間以内におさえることを目標にしてみてください。